

江東区立第二砂町小学校

住 所 〒136-0074 江東区東砂7-17-30

電 話 03-3640-5322

FAX 03-5690-4027

校 長 日下部 和彦

副 校 長 宮崎 真砂美

教職員数 27名 (5月1日現在)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児 童 数	94	100	96	101	97	109	597
学 級 数	3	3	3	3	3	3	18

◇交通機関

◎東京メトロ東西線「南砂町」駅下車徒歩15分

◎都営バス

亀21・亀29・門21・秋26・両28系統

「東砂4丁目」バス停下車徒歩3分

「旧葛西橋」バス停下車徒歩2分

◇教育目標



- よく考え進んで学習する
- 思いやりがあり心豊かな子
- 心もからだも健康な子

目指す学校(二砂小 校歌より)

朝起きると 行きたくなる学校
何より 描きたくなる学校
休みのあとに なつかしい学校

学校経営方針

分かる できる ひろがる 二砂小

令和6年度 開校24周年

主な沿革

- 平成12年 江東区立第二砂町小学校として開校
第二砂町小学校、第二東砂小学校の統合により
児童数473名
- 平成13年 校歌制定
- 平成15年 耐震工事完了
- 平成16年 開校5周年記念
- 平成17年 給食室・トイレ改修完了
- 平成20年 水道管直管工事完了
- 平成22年 開校10周年記念
- 平成23年 江東区教育課題研究校
東京都スポーツ推進校
- 平成24年 普通教室・門扉回収工事完了
東京都スポーツ推進校
- 平成25年 校庭改修工事完了
東京都スポーツ推進校
- 平成26年 江東区教育課題推進校
江東きッズクラブ開設
開校15周年記念
- 平成29年 コーディネーショントレーニング地域拠点校指定
学校支援地域本部設立
- 平成30年 大規模改修工事
- 令和 元年 大規模改修工事終了
- 令和 2年 開校20周年記念式典
- 令和 5年 江東区教育課題研究校 公開授業研究会実施

<学力の向上>

自ら考え、主体的に学ぶ力を育てる
○分かる できる ひろがる 楽しい授業を行う

<豊かな心の育成>

人とかかわりを通して自己有用感を高める
○体験的な活動を通して「実感・感動・感謝」の
心を育てる

<健康・体力の向上>

健康な心と体をはぐくむ
○体育授業や運動月間の取組に意欲的に
チャレンジする子を育てる

<開かれた学校づくり>

探究的な学び
○「起業家教育」の継続と発展
○外部人材を活用し、教育活動の活性化を図る

育てる子供の姿
～みんなで育てる二砂の子～



江東区立第三砂町小学校

住 所 〒136-0076 江東区南砂 6-3-13

電 話 03-3646-4471-3

FAX 03-5690-4020

校 長 浅野 努

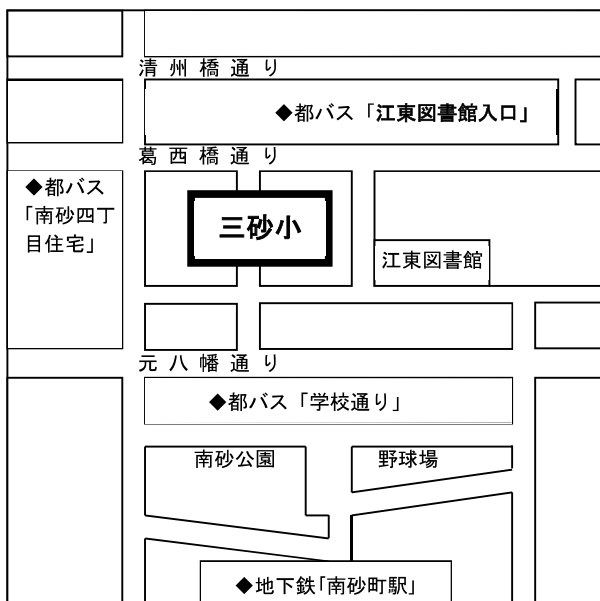
副 校 長 山内 大輔

教職員数 32名 (5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計
児童数	114	80	90	97	100	101	582
学級数	4	3	3	3	3	3	19



◇交通案内図



◇交通機関

- ◆東京メトロ東西線「南砂町駅」東口 下車徒歩7分
- ◆都営バス 亀21系統「学校通り」 下車徒歩3分
- ◆都営バス 門21系統「南砂四丁目住宅」下車徒歩3分
- ◆都営バス 陽20系統「江東図書館入口」下車徒歩3分

◇校章の由来



日本を代表する花、桜花の中に三種の神器の八咫鏡を配し、これに校名三砂を添えてあり、文化と教育を創り出そうという開校当時の意気込みが表れています。

開校90周年を記念して誕生した
三砂小キャラクター「サンスナオン」



安全・安心と
学習権を保障する

みんな、かがやく！誰も排除しないまぜこぜの学校

◇教育目標

自ら考え、正しく判断し、
行動できる

ちようせんする子

- こうとう学びスタンダード(初ステージ)の推進
- 一人一台タブレットを活用した効果的な学習
- 授業内に必ず適応問題まで解き、基礎・基本を定着(算数)
- 読書活動の充実(調べ学習、読み聞かせ、江東図書館との連携)

感動する素直な気持ちを持ち、相手の
立場や気持ちを考えて行動できる

心ゆたかな子

- 自分がされて嫌なことは人にしない(人権教育)
- いじめ防止授業(年3回)
- 考え、議論する道徳(道徳授業地区公開講座)
- 情操教育の充実(雅楽鑑賞、砂村囃子、箏体験、アウトリーチコンサート)
- 6年生全員による金管鼓笛隊
- 異学年交流(なかよし班、クラブ活動・委員会活動)

目標達成に向けて自分の限界をこえようと努力し、最後までやりとげる

◎きたえる子

- 体育の授業改善(運動量確保)
- 長なわチャレンジ週間
- マラソン大会(2月)
- 運動の日常化を目指す体育活動の時間(毎週)
- オリパラ教育「学校2020ｶﾞｰﾝ」(ｽﾎｰﾂ志向)校内ボッチャ大会
- 食育の充実(給食指導、生活科、家庭科)
- 健康診断の有効活用

人情味あふれる地域の学校として愛されて95年。後援会、同窓会、町会、自治会をはじめ多くの人々が多岐にわたり強力にサポートしてくれます。約20年続くウィークエンドスクールは本校の伝統です。今年度から学校運営協議会を設置してコミュニティ・スクールとなりました。これまで以上に地域・家庭・学校が手を取り合って三砂っ子を育てていきます。過ちや失敗を許せる「寛容」を大切にしながら笑顔・友達・夢いっぱいの三砂小を目指します。

江東区立第四砂町小学校

住 所 〒136-0076 江東区南砂2-13-18

電 話 03-3644-0348

FAX 03-5690-4021

校 長 太 田 智 恵

副 校 長 水 柿 隆

教職員数 31名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	76	60	84	104	85	83	492
学級数	3	2	3	3	3	3	17



交通機関

◆東京メトロ東西線

「東陽町駅」下車 4番出口 徒歩12分

◆都営バス

(都07)(亀21)(木11)(錦22)(陽20)

「江東運転免許試験場前」下車 徒歩 8分

(都07)(亀21)(急行05)(錦18)

「南砂三丁目」下車 徒歩 8分

(門21)

「南砂二丁目」下車 徒歩 3分

教育目標

深く考え やりぬく子

仲良く 思いやりのある子

明るく 元気な子

《確かな学び》

◎授業規律の確立

*学び方スタンダードの徹底

◎児童理解と授業改善の推進

*5、6年生を中心とした教科担任制
*学年全体で指導する体制づくり

◎個別最適な学びの推進

*一人一人に応じた学びの実現
(ICTの活用等)
*ひまわり教室・特別支援専門員・
SC・SSW等、関係諸機関との連携



《健康・体力の増進》

◎オリパラアワード・レガシー校としての取組

*たてわり班清掃活動、ポッチャ等

◎安全を第一に、運動に親しめる場や環境の整備

*コーディネーショントレーニングの取組、長縄チャレンジ等

◎食育・健康教育を進める

*自国の食文化の体験・理解
*感染症等や怪我の防止・予防



《豊かな心》

◎考える・議論する道徳の授業づくり
*自分の良さに気付くことができる授業づくり

◎安心して通える学校づくり

*児童の気持ちに寄り添い安心して
過ごせる学級・学校の雰囲気づくり
*いじめや不登校の未然防止に努める

◎特別活動の充実

*異学年交流等、多様な人々と交流
し互いの良さを認めることができる
*地域、外部人材の効果的な活用



タブレットを活用した授業



外部講師による走り方教室



地域の方による読み聞かせ



江東区立第五砂町小学校

住 所 〒136-0074 江東区東砂8-11-5

電 話 03-3646-4474

FAX 03-5690-4022

校 長 小 林 英 忠

副 校 長 梅 津 ちひろ

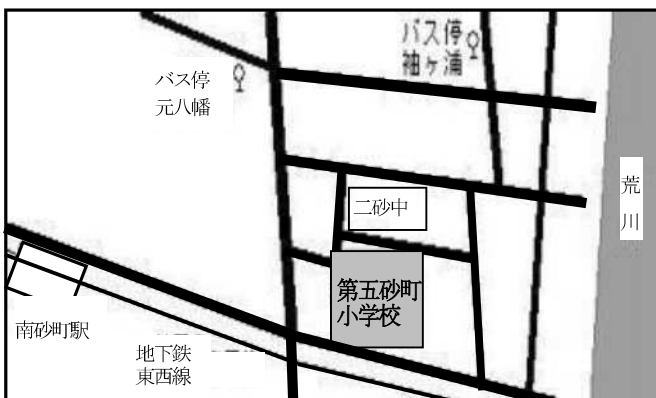
教職員数 43名

(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	126	132	115	127	129	99	19	747
学級数	4	4	4	4	4	3	3	26



◇交通案内図



◇交通機関

◆東京メトロ 東西線

南砂町駅下車 徒歩12分

☆快速電車は停車しません。

◆都バス「亀21」東陽町 ⇄ 亀戸駅

元八幡または袖ヶ浦下車 徒歩5分

◇校章について

五砂の文字に波をあしらい、東に荒川、南に東京湾を望む本校の位置を象った洋々発展の意気を示しています。



こ すなっ子は す なおで な かよくかしこい子

教 育 目 標

よく考える子
思いやりのある子
健康な子
最後までやりぬく子

自ら課題をもち、進んで解決する態度を育てる
自他を大切にし、仲良く行動できる力を育てる
自分の体と心について知り、健康な生活ができる力を育てる
自らめあてをもち、ねばり強くやり遂げる態度を育てる

子どもも教師も保護者・地域も

元氣な学校を目指して

○生涯にわたっての学び

- ・知りたい、伝えたい子を育むために…実感を伴った理解ができる学習活動、国語科の校内研究
- ・学ぶ意欲を高めるために…読書活動（朝読書・読書週間等）の充実、1人1台端末を活用した学習活動

○心の教育の充実

- ・挨拶の励行、下駄箱の靴揃え……朝のあいさつ、廊下での会釈、かかとの揃った靴
- ・いじめをしない・させない・ゆるさない……計画的ないじめ予防、スクールカウンセラーや関係機関と連携し、子どもの心に寄り添う指導

○安心・安全な学びの環境

- ・充実した学習環境………冷暖房完備の教室・体育館、屋上プール
- ・誰もが使いやすい校舎………スロープ・エレベーター、誰でもトイレ
- ・ビオトープの自然………生き物たちとふれ合う豊かな空間



実感を伴った理解をめざした学習活動



登校時のあいさつ

令和8年7月～令和10年6月に校舎等の改築工事を予定していましたが、工事時期は現在調整中です。期間中は仮校舎（旧大島南小跡地：大島5-52-15）で授業を行う予定です。通学は徒歩通学となる予定です。
※工事期間は、現時点での想定工事期間になります。計画内容や関係法令等改正に伴い、工期が変更になる場合があります。

江東区立第六砂町小学校 開校69周年

住 所 〒136-0073 江東区北砂6-26-6

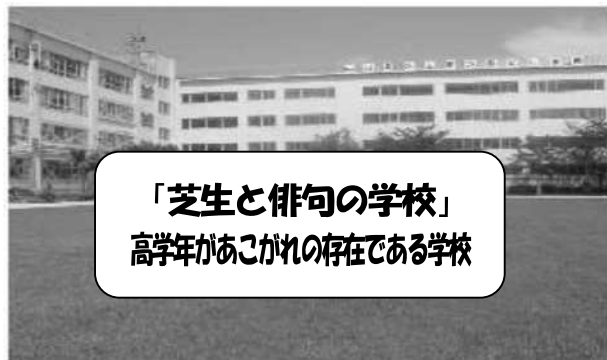
電 話 03-3646-4462

FAX 03-5690-4023

校 長 景 山 賢 治

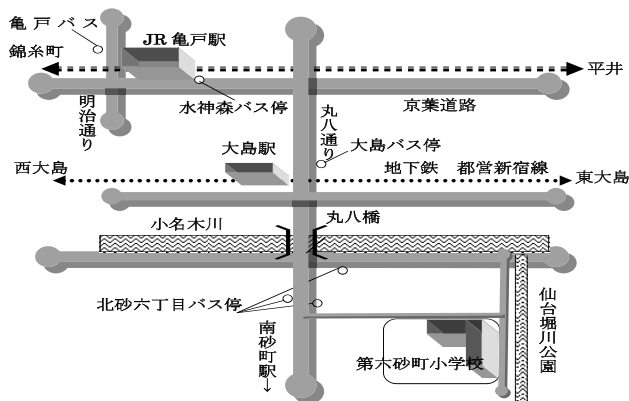
副 校 長 高 橋 克 典

教職員数 21名 (5月1日現在)



「芝生と俳句の学校」
高学年があこがれの存在である学校

◇アクセス



◆都営新宿線／大島駅下車徒歩15分

◆JR／亀戸駅下車（都バス乗換）

「亀21・23」系統

亀戸（水神森）→北砂六丁目下車3分

◆東京メトロ東西線／南砂町駅（都バス乗換）

「亀23」系統 南砂町駅→北砂六丁目下車4分

「亀21」系統 学校通り→北砂六丁目下車4分

開校69周年を迎える六砂小

芝生の校庭を舞台に様々な学習や活動をする学校生活

- 子供たちの本当に素直な心と優しい心
- 地域・保護者の方の温かいご支援
- 全ての子供たちの行動を認め励ます教職員

六砂小を支えてくださる地域や保護者の皆様に感謝の気持ちをもちながら、子供と教職員が育つ学校を目指していきます。

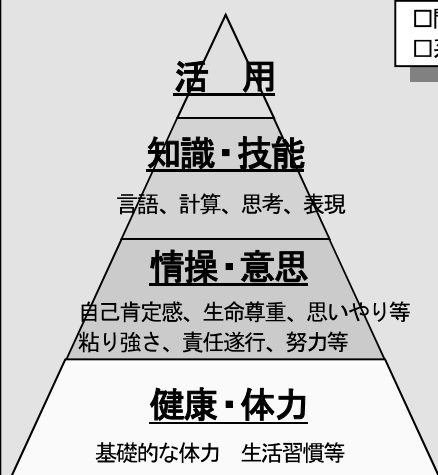
- ・高学年があこがれの存在である学校
- ・子供を育てる情熱と向上心をもった教師が育つ学校
- ・地域コミュニティの中心としての学校

小規模校の特徴を生かし、

一人一人を大切にする学校を目指します。

六砂っ子の笑顔のために、皆さんで協力してまいりましょう。

「六砂の子」成長ピラミッド



- ☐問題解決的な学習の充実（各教科・総合的な学習の時間）
- ☐系統的な学級活動（話し合い活動）

- ☐丁寧な文字 ☐朝読書（週3回） ☐俳句の日 ☐音楽朝会（月1回）
- ☐高速学習（百ます計算・高速音読・高速漢字） ☐百人一首・辞書引き

- ☐朝のあいさつ運動（全学年）
- ☐学習のきまり（こうとう学びスタンダード） ☐鼓笛隊 ☐係・当番活動
- ☐行事（林間学校、移動教室、運動会等） ☐音楽会（12月）
- ☐温かい学級経営（温かい言葉とかかわり） ☐俳句教育の充実
- ☐縦割り班（清掃・給食・交流遊び・遠足・新年子供会） ☐走り方教室

- ☐運動月間（マラソン2月～・なわとび1月～）
- ☐長縄チャレンジ週間（年3回）・マラソン大会（2月）
- ☐六砂スポーツフェスティバル（10月）

家庭・地域等との連携

- ◆地域訪問の実施（4月） ◆個人面談の実施（9月・12月） ◆保護者会（年3回） ◆生活リズム向上週間 ◆家庭学習帳・家庭学習手引き
- ◆学校生活アンケートの活用 ◆食物アレルギー対応 ◆キャリア教育（職場意識） ◆障害者との交流（ユニバーサルデザイン） ◆鼓笛隊（砂町パレード）

江東区立第七砂町小学校

住 所 〒136-0074 江東区東砂3-21-5

電 話 03-3644-0543

FAX 03-5690-4024

校 長 中村 敬子

副 校 長 谷口 琢哉

教職員数 34名



祝66周年

令和6年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児 童 数	68	72	78	75	87	81	461
学 級 数	2	3	3	3	3	3	17



【交通案内図】

◇交通機関

◆都営バス

「第七砂町小学校前」下車 3分

- 門21 都営新宿線東大島駅
⇔ 東京メトロ東西線門前仲町駅
⇔ 東京メトロ東西線東陽町駅
- 亀24 JR総武線亀戸駅 ⇔ 葛西橋

七砂小のマスコット
『ななちゃん』



こどもをまんやかに置き、教職員・保護者・地域が

「こどもを輝かせること」で結ばれている学校「楽しく学ぶ七砂小」

教 育 目 標

- すすんで学び、よく考えるこども
- 優しい心もち、助け合うこども
- からだをきたえ、やりぬくこども



＜楽しく学び合う授業＞

担任、少人数担当、講師が協力して算数の学習に力を入れます。特に問題解決学習に力を入れ、学力の定着を図ります。また、保護者、地域の方々、専門家を積極的に導入し、本物にふれる体験重視の教育を行います。

＜金管バンドクラブ＞

金管バンドクラブの活動を通して音楽による豊かな情操と、やり抜く力や思いやりの心を育てます。各種のコンクールや発表会、学校や地域の行事に参加して練習の成果を披露しています。

＜高め合う教職員＞

今年度、「わかった できた 広がった～こどもたちが自ら動き出しつなぐ授業づくり～」をテーマに研究を行います。単元全体や45分間の授業の流れを導入部、展開部、終末部に分けて明確化し、それぞれに手立てを講じるよう指導方法の見直ししていくことで、児童が学びへ必要感を持ち、学びを広げ、成長を実感させられるよう授業改善を行います。



＜おはようスタディ・おはよう読書＞

火・水・金曜日の朝の時間に言語学習、コミュニケーション力の向上、読書、読み聞かせ、計算練習、タイピング、YOMUよむワークシートなど、担任と一緒に学習し、児童に必要な基礎的な知識・技能の定着を図ります。

＜みんな なかよし七砂小＞

心のこもった挨拶ができ、一人ひとりが認められる学校を目指しています。ペア学年遠足や校内清掃など1～6年のたてわり班の交流活動を行います。たてわり班での遊びを行い、思いやりのある児童を育て、互いに認め合い、助け合う関係づくりに努めます。

令和7年1月～令和9年9月に校舎等の改築工事が予定されています。工事期間中は、令和9年7月まで、仮校舎（旧大島南小跡地：大島5-52-15）で授業を行う予定です。通学は徒歩通学となる予定です。
※工事期間は、現時点での想定工事期間になります。計画内容や関係法令等改正に伴い、工期が変更になる場合があります。

江東区立小名木川小学校

住所 〒136-0073 江東区北砂5-22-10

電話 03-3644-2029

FAX 03-5690-4025

校長 鈴木 哲哉

副校長 西川 久美子

教職員数 25名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	63	48	43	52	46	54	26	332
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16

令和6年度 小名木川小学校 経営ブランドデザイン

学校経営理念
児童一人一人を大切にしたい教育

おなぎ 大好き！

通いたい 学ぶ喜びや楽しさを味わえる学校
通わせたい 安心して任せられる学校
働きたい 誇りとやりがいのある学校



教育目標 目指す児童像

自ら考え行動する子

思いやりのある子

明るくたくましい子

おなぎがわスタイル

- 「つかむ・考える・学び合う・まとめる」問題解決型学習スタイル実践
 - ・主体的・協働的な学習を促すとともに、卒業まで見通しをもって学べるようにする。
- 思考のツールとして端末活用
 - ・興味・関心や習熟に応じた学びの探究や共有化ができるようにする。
- 「つかむ」「振り返る」生活目標
 - ・毎月毎週の生活目標を自分事とし、ルールの定着、マナーやモラルが身に付くようにする
- 地域学習、安全教育の推進
 - ・地域や交通安全の理解を深め危機管理能力を高められるようにする。

なかよく いつでも だれとでも

- 特支学級及び異学年の行事・教科交流、保幼中連携活動
 - ・多様な他者と共生する心のバリアフリー化を図る

きき方名人 きりかえ上手

- 「聴くこと」の徹底
 - ・「聴くこと」は「思いやり」…温かい支持的学級・学校風土をつくる。
 - ・「聴く」姿勢で気持ちを切り替え、メリハリのある生活を送れるようにする。

がんばる いつでも いつまでも

- 明確なめあての設定と自己評価の場を設けた教育活動
 - ・目標に向けて継続して取り組めるようにする。
- 長なわ・短なわ・ランニングのチャレンジ週間。
 - ・生涯にわたって運動に親しめるようにする。

わっしょい みんなで おなぎがわ

- 全学級の挨拶運動、中学校との挨拶交流奨励
 - ・人と人を結ぶ挨拶の大切さを実感できるようにする。
- 児童・保護者と共に創り上げる学校行事
 - ・達成感・成就感を味わい、自己肯定感や自信・意欲を高める。
 - ☆「小名木川小学校ありがとう展覧会」
- 地域・保護者参画型の教育環境作りを行う。
 - ・通学路安全整備、安全教育を行い、仮校舎でも安心して学べるようにする。

安心・安全 開いて 信頼 おなぎがわ

- 登下校の見守り（地域支援本部・町会）
 - 毎月の安全指導と避難訓練
 - セーフティ教室
 - 情報発信
 - 教育相談（SC SSW）
 - 外部講師の招聘
- ★改築計画

目指す教師像

児童一人一人を大切にする教師

- 毅然とした指導と温かい支援をする
- 楽しい授業をする
- よさを認め、自信をつける
- ネットワーク・ヘッドワーク・チームワーク
- メリハリある指導と支援 排除しない、配慮する
- やりたい・分かる・できるを大切に
- 個別対応を考える
- 課題解決のための「報連相」・スピード・柔軟性

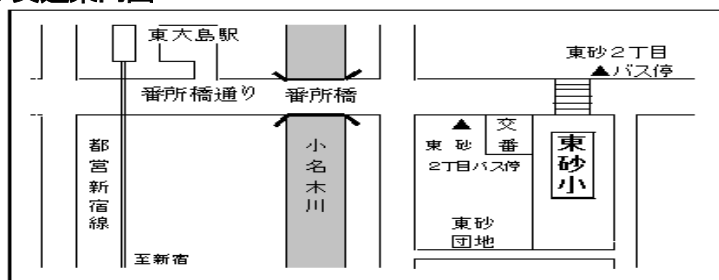
江東区立東砂小学校

住 所 〒136-0074 江東区東砂 2-12-14
 電 話 03-3648-5818
 FAX 03-5690-4026
 校 長 小坂 美智子
 副 校 長 本堂 雅之
 教職員数 27名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	伸よし	合計
児 童 数	37	43	50	44	41	49	16	280
学 級 数	2	2	2	2	2	2	2	14

◆交通案内図



◇交通機関

- ◆JR亀戸駅より都営バス
・「亀24」葛西橋行 東砂2丁目下車
- ◆都営新宿線東大島駅より都営バス
・「門21」門前仲町行・東陽町駅行
・「亀24」葛西橋行 東砂2丁目下車
(地図内▲印のバス停に止まります)

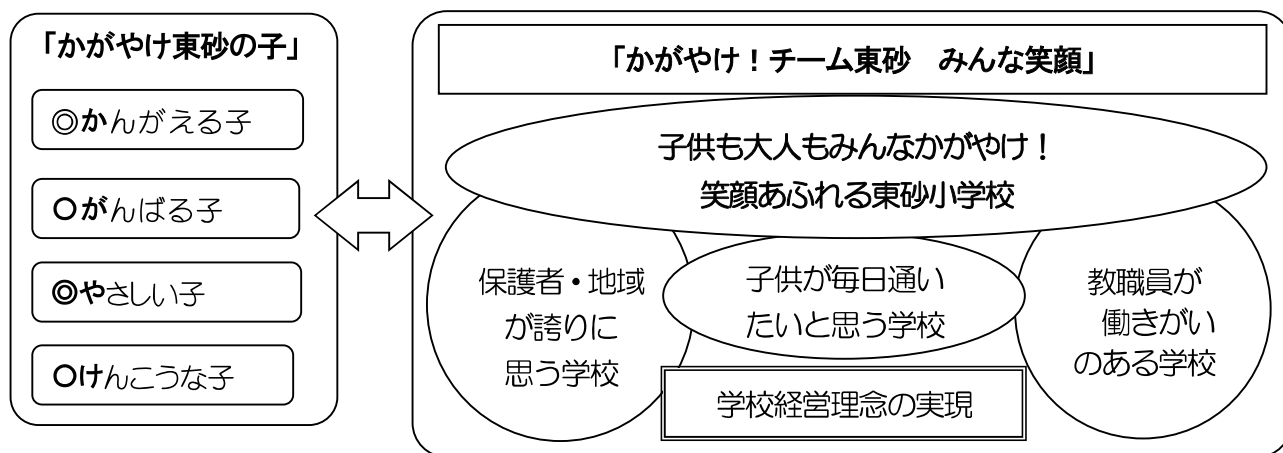
◇学校経営の理念

～保護者・地域と共に子供を育てる東砂小学校～



1 教育目標

2 東砂小の教育ビジョン



3 経営目標

重点領域

- ① 確かな学力の定着：「問題発見・解決能力」の育成
- ② 豊かな心の育成：「人間関係形成力」の育成
- ③ 健やかな心身の成長：「主体的に健康で安全な生活に取り組む子」の育成
- ④ 学校・家庭・地域との連携：「困難を乗り越える力」の育成

快適な教室環境

- ◇安 全→ 安全指導・安全点検・防災教育
事故防止等の徹底
- ◇きれい→ 整理整頓・美化活動
あいさつ・言葉遣い
- ◇きまり→ 集団生活のルール・SNSルール
規範意識
基本的な生活習慣の定着

めざす教師像

- 1 愛情と情熱をもって子供に向き合う教師
- 2 自ら学び続ける教師
- 3 組織・チームで協働し、誠実に関わる教師

江東区立北砂小学校

住 所 〒136-0073 江東区北砂1-3-36

電 話 03-3649-3463

FAX 03-5690-4028

校 長 小島 崇義

副 校 長 佐々木 順子

教職員数 32名

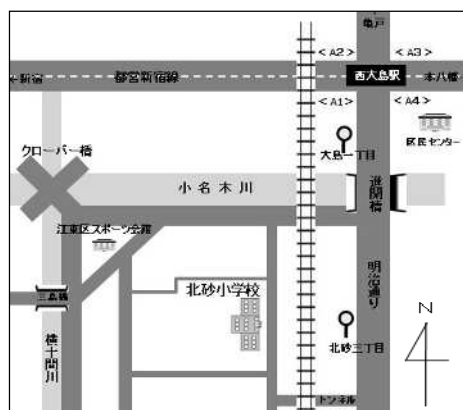


(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	73	83	68	75	72	61	432
学級数	3	3	2	3	3	2	16



◇交通案内図



◇交通機関

◆都営新宿線

「西大島駅」下車 徒歩12分

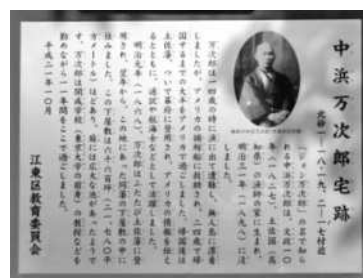
「住吉駅」下車 徒歩15分

◆都営バス 都07・両28系統

「北砂三丁目」下車 徒歩8分

◆都営バス 秋26系統

「北砂一丁目」下車 徒歩8分



本校の正門には、地域の偉人「ジョン万次郎」のプレートが掲示されています。

みんなで作る、みんなが幸せになる 祝・50周年 北砂小学校

< 教 育 目 標 >

○やさしい子 ○かんがえる子 ○げんきな子

安心
全定

信頼
関係

熱中
没頭

凡事
徹底



北砂のこころ

やってみよう
Challenge!

ありがとう
Thank you!

幸せ
well-being

なんとかなる
Work out!

ありのままに
As I am!

やってみよう!

自分を高めていける人になろう

ありがとう!

みんなのおかげと思える人になろう

なんとかなる!

くよくよせず、あきらめず、前へ進む人になろう

ありのままに!

人とくらべないで、自分らしく生きる人になろう

北砂のこれだけは

☐ はい・にこ・びん

☐ すすんで あいさつ

☐ さいごまで きく

☐ やさしく はなす

☐ じかんを まもる

☐ せいり・せいとん・かたづけ

☐ こうないは あるく

☐ いのちを たいせつにする

☐ よむ・かく・けいさんできる

江東区立南砂小学校

住 所 〒136-0076 江東区南砂2-3-21

電 話 03-3645-5008

FAX 03-5690-4030

校 長 石川 千 影

副 校 長 田 中 大 輔

教職員数 29名

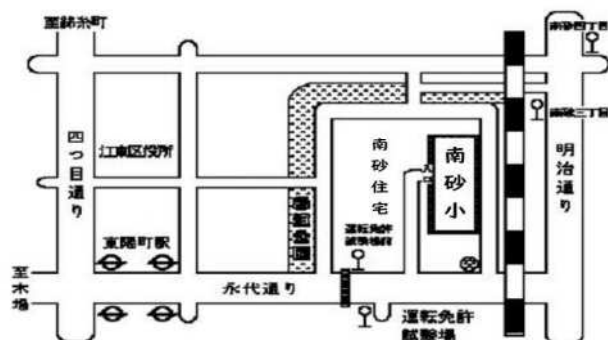


(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児 童 数	39	48	70	60	68	66	13	364
学 級 数	2	2	2	2	2	2	2	14



◇交通案内図



◇交通機関

◆東京メトロ東西線「東陽町」駅下車

東出口（4番） 徒歩8分

◆都バス

①錦糸町駅～門前仲町駅（都07）

「江東運転免許試験場前」「南砂3丁目」

下車 各徒歩5分

②錦糸町駅～東京駅北口（東22）

「東陽町駅」 下車徒歩10分



◇校章の由来

南砂小学校の母体となった1～8号棟を8つの突起で表し、校歌の中にある「世界へ羽ばたくこども」から羽を周りにデザインした。色は、緑色と水色。これは江東区の「緑と水の町」をイメージした。

【教育目標】 思いやる子 考える子 元気な子 きまりを守る子

平成12年 4月1日 南砂西小学校と南砂東小学校が統合し、南砂小学校として開校しました。
令和2年 4月1日 特別支援学級「すまいる」を開設しました。
令和2年12月12日 開校20周年記念式典を挙行了しました。
令和6.7年度 東京都教育委員会人権尊重教育推進校

【学力向上・算数少人数】

南砂小学校の教育目標を達成するための基本方針

- 1 豊かな心の育成
- 2 学力向上と読書活動の充実
- 3 健康教育の推進
- 4 安心・安全な学校づくり



【心の教育・茶道教室】



【環境教育・ビオトープの活用】



【体力向上・長なわチャレンジ】



江東区立亀高小学校

住所 〒136-0073 江東区北砂5-20-16

電話 03-3640-5324

FAX 03-5690-4031

校長 大湊 由紀子

副校長 阪本 典子

教職員数 23名

(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	63	56	49	56	49	61	334
学級数	2	2	2	2	2	2	12

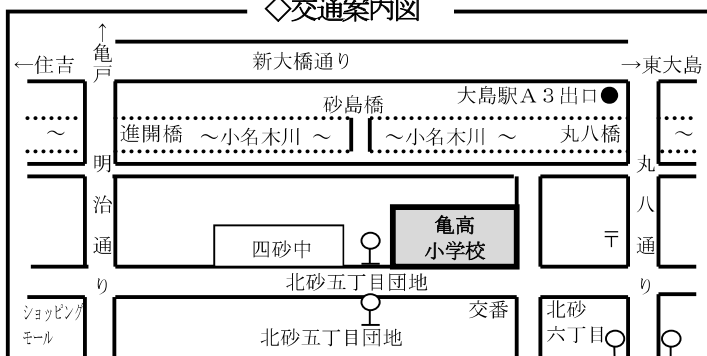
亀高イメージキャラ
かめたま



〈沿革〉

- 昭和52年4月1日、北砂5丁目団地の誕生とともに開校。その前身は、昭和12年6月19日に開校した東京市亀高尋常小学校（戦災で消失したため、昭和21年廃校となる）に始まる。開校48周年。

◇交通案内図



◇交通機関

- ◆都営新宿線 大島駅下車 徒歩13分
- ◆都営バス 亀21系統 徒歩3分
亀戸→大島→北砂六丁目←東陽町
- ◆都営バス 錦28系統 徒歩2分
錦糸町→北砂五丁目団地←東大島
- ◆都営バス 亀23系統 徒歩2分
亀戸→北砂五丁目団地←江東高齢者医療センター(循環)

〈教育目標とめざす児童像〉

- ・明るく 生き生きとした子 【あかるく】
- ・自分から考え やりぬく子 【かしこく】
- ・元気で 丈夫な子 【つよく】
- ・思いやりのある やさしい子 【あたたかく】

学ぶ楽しさ とともに生きる喜びが
あふれる学校

—こどもたちも教職員も学ぶ楽しさを味わい
共に生きる喜びを感じられる学校—

〈特色ある教育活動〉

(1) 恵まれた教育環境「わんぱくの森」を生かした活動

- ・ビオトープを有する校庭西側1800㎡の「わんぱくの森」で、自然観察の専門家による「みどりの授業」（1～4年）年間各4回、米作り（5年）、カブトムシふれあい学習（2年）、プールでヤゴレスキュー（3年）などを行います。森を活用して児童一人一人が課題を見つけ解決に向けて取り組んでいます。
- ・森では多様な樹木・草花、昆虫・野鳥の観察ができ、田んぼ、広い畑、カブトムシ御殿などがあります。

(2) 読書・言語活動、伝統文化の体験活動などの推進

- ・毎月の「詩の暗唱」、毎週金曜の読書タイムや保護者等ボランティアによる読み聞かせ、年2回の読書週間など豊かな感性を育み、表現力を身に付けます。
- ・俳句作り、百人一首大会、箏の体験授業（4年生）等に取り組めます。

(3) 縦割り班活動（わんぱく班）を積極的に活用した友達づくり

- ・1～6年生までが役割をもった「わんぱく班」を組織し、活動します。
- ・集会活動などで、様々な交流活動を行います。

(4) 健康・体力の保持増進に向けた活動

- ・毎月セレクトメディア（時間を上手に使えるよう、電子メディア等の使い方を学ぶ）に取り組み、健康な生活習慣の獲得を目指します。
- ・持久走週間、長縄跳び週間など様々な機会を設け、体力向上を図ります。
- ・全校で、パラリンピック種目「ボッチャ」に親しむ機会を設定します。



＜わんぱくの森＞ わんぱく班活動

〈本校の研究〉

校内研究は算数科に絞り、研究主題「自ら思考・判断・表現することができる児童の育成～問題解決型の授業を通して～」とし、全教員で組織的・計画的に授業改善を図ります。

〈PTA・地域との連携〉

- ・地域学校協働本部による活動の一環として、本の読み聞かせやカブトムシふれあい学習などを実施しています。
- ・PTA主催による「かめたかまつり」や地域パトロール等のボランティア活動が行われ、こどもたちの健全な育成を図っています。
- ・近隣幼稚園・保育園・中学校や高齢者施設との交流では、園児の森探検や交流活動（1,5年生）、障害のある方との交流（4年生）、福祉施設訪問（3年生）等を実施して地域との連携を深めています。